

	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次	
成長の プロセス	福祉の基礎を学ぶ中で、将来の進路を具体的にイメージ化する。また調査・研究に必要なコンピュータの高度なスキルを体得する。	希望に応じた履修モデルを選択。福祉専門職系では基礎的な学外実習を行う。福祉教養系では将来のキャリア形成のための学修を開始。	福祉専門職系は約1ヵ月の学外実習に取り組む。福祉教養系はキャリア発達演習やインターンシップ等で社会人基礎力を向上させる。	これまでの学習・研究成果をまとめ、福祉学習を集大成する。また、精神保健福祉士取得希望者はさらなる学外実習を行う。	
必修	・ヒューマンサービス演習 ① ・情報処理論 ・社会福祉の原理と政策 ・ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ・Ⅱ	・社会福祉基礎演習	・社会福祉専門演習Ⅰ	・社会福祉専門演習Ⅱ	
選 択	・ソーシャルワークの理論と方法ⅠA／ⅠB ・ソーシャルワークの理論と方法ⅡA／ⅡB	・ソーシャルワーク演習Ⅰ ② ・ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ・ソーシャルワーク実習A ・精神保健福祉実習指導Ⅰ	・ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ・ソーシャルワーク実習B ・ソーシャルワーク演習Ⅱ ② ・ソーシャルワーク演習Ⅲ ② ・精神保健福祉援助演習Ⅰ	・卒業論文 ・精神保健福祉援助演習Ⅱ ・精神保健福祉実習指導Ⅱ ・精神保健福祉実習A／B	
		・精神医学と精神医療 ・現代の精神保健の課題と支援 ・精神保健福祉制度論 ・ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ ・精神障害リハビリテーション論 ・環境心理学 ・スポーツ心理学	・産業・組織心理学 ・障害者・障害児心理学 ・老年心理学 ・青年心理学 ・児童心理学 ・発達臨床心理学 ・家族社会学	・ジェンダー論 ・セクシュアリティ論 ・宗教文化論 ・歴史社会学 ・犯罪と逸脱の社会学 ・福祉社会学 ・キャリア発達演習	・市民社会論 ・カウンセリング概論 ・発達心理学特講 ・行動マネジメント ・パーソナリティ心理学特講
		・権利擁護を支える法制度 ・刑事司法と福祉 ・家庭福祉論 ・児童・家庭福祉 ・障害者福祉	・社会福祉調査の基礎 ・精神保健福祉の原理 ・高齢者福祉 ・女性福祉論 ・保健医療と福祉	・貧困に対する支援 ・地域福祉と包括的支援体制 ・社会保障 ・介護概論 ・介護技術	・福祉行政財と福祉計画 ・福祉サービスの組織と経営 ・家族療法 ・社会福祉学特講Ⅰ～Ⅳ ③ ・心理検査法

① ヒューマンサービス演習

1年次の必修科目。前期に履修計画作り、夏季休暇中に現場実習、後期にプレゼンテーションを行います。職業への興味関心や適性を早期に見極め、計画的に履修できるよう支援します。

② ソーシャルワーク演習

福祉現場の専門従事者からの話題提供、配属実習修了者との意見交換、ボランティア体験などを経験し、実習を想定した実践的・具体的な相談援助技術や必要となる知識を学びます。

③ 社会福祉学特講

手話による日常会話を覚え、映像やディスカッションにより、聞こえない人の生活とはどのようなものかを理解。支援制度についても学び、聴覚障害者への基礎的な支援能力を身につけます。



網島 佳音さん

社会学科 社会福祉学専攻 3年
東京都立文京高等学校 出身

Message

社会福祉学を身近に ～学びと実践の融合～

私には「駒澤大学の硬式野球部でマネージャーをやりたい!」という強い思いがあり、マネージャーとして重要な「人を支える」という役割を考えたときに、社会福祉学専攻での学びが活かせるのではないかと思いました。社会福祉学は日々の生活に役立つ学問だと感じています。「受容」と「傾聴」は他者とコミュニケーションをとるうえで欠かせないものであり、指導者や選手のニーズを引き出す際など、自分がチームにどう貢献できるか考えるうえで根幹になっています。

2年次には障害者施設での実習に参加しました。障害のある方と向き合う中で、多くのことを学び、施設を取り巻く様々な課題に触れることで、福祉が果たすべき役割の大きさを実感しました。将来は、社会福祉学専攻で培った経験や知識を次の世代に伝え、共生社会の実現に向けて貢献していきたいと考えています。

1 Week Schedule

[2年次] 後期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
1				精神医学と精神医療	民法A	
2	女性福祉論		地域福祉と包括的支援体制	ソーシャルワーク演習Ⅰ	貧困に対する支援	
3	ソーシャルワークの理論と方法ⅠA	社会福祉基礎演習		障害者福祉	精神保健福祉制度論	
4	家族社会学					
5		ソーシャルワークの理論と方法ⅡA				
6						